



10月、後期のスタートにあたって 校長 櫻田 博憲



前後期の二学期制を採用している本校では、今日は重要な節目である後期の始業式です。以前は本校を含む県内のほとんどの高校が三学期制でしたが、現在、県内公立高校48校のうち13校が二学期制です。本校は完全週休2日制がスタートした平成14年度に移行しました。学校の休みが増える中、少しでも授業時数を確保するために、儀式行事や考査の回数を減らすことが主なねらいだったようです。そこで問題です。

問題 考査が年間5回から4回に減り、逆に1回の考査で勉強すべき範囲が広がったことに対して、皆さんはどんな対応をしなければならいでしょうか。

答え① 毎日の授業の予習や復習など、家庭学習をしっかりと行うこと。

答え② 学習内容を小さい単位で振り返る小テストなど、こまめに学習内容を確認する機会を大切にすること。

答え③ 考査前に部活動を休んで行う“試験勉強”は、確実に好成績に結び付けるため計画的に、集中して行うこと。(考査の回数が少ないので挽回が難しい)

「なあんだ、当たり前のことだ。」と言う生徒がほとんどでしょうが、174人の3年生全員と面接をした結果「1、2年生の時は自分の“評定”なんてあまり気にしていなかったけど、目指す大学(専門学校)の推薦には評定平均値〇.△以上が必要と知ってまずいと思った。もっと早く気付いていれば…」と言う人が結構いました。

この3年生の悔しい思いを1、2年生はしっかり受け止めてほしいと思います。

AO入試、就職試験など進路実現に向けた3年生の戦いはすでに始まっています。3年生には、戦いの準備である受験勉強はもちろん、い

ざ受験本番の会場でも、1分1秒を大切に、最後まであきらめることなくペンを走らせてほしいと願っています。

やるだけやったら笑えるさ

3学年主任 大山香子



9月4日、秋の涼風とはほど遠い真夏日の体育館で、3年生の就職・進学壮

行会が開催されました。校長先生、進路指導主事、学年主任の激励と代表2名の決意表明に続き、毎年恒例になっているだるまの目入れが行われました。クラス代表の「目入れリレー」でかわいらしい左目が完成しました。5人の慎重な筆遣いを見ながら、今年の3年生らしさがでてい

るなあと感じました。

GReeeeNの「every」という曲に、次のような歌詞があります。
「不安だらけの日々で明日さえ分からなくてそんなのミンナそうです やりきる事だけなんです」そして最後は、「きっとやるだけやったら笑えるさ」と締めくくられます。

来春には右目が入り、だるまの両目が揃います。残り半年、皆さんの頑張りの先にそれぞれの笑顔が待っていることを信じております。

生徒会役員決定

平成30年度生徒会役員選挙が行われ、生徒会役員が決まりました。

| | | |
|------|----|-----------|
| 会長 | 山下 | 海斗(2年E組) |
| 副会長 | 塚田 | 愛梨(2年B組) |
| 副会長 | 奥田 | 春乃(1年C組) |
| 書記長 | 田中 | あかり(1年E組) |
| 会計長 | 最上 | 花菜(2年E組) |
| 事務局長 | 小林 | 大成(2年D組) |

～ 地 域 懇 談 会 ～

8月24日（金）、地元新屋の工藤旅館にて、地域懇談会を開催いたしました。

学校後援会顧問の高橋昌一様からご挨拶をいただき、参加された学校後援会、学校評議員、新屋交番、学校近隣の町内会長の12名の方々から、学校に対して質問や提言がありました。校地内の施設設備、自転車ライト灯火等の交通マナー、進路状況とキャリア教育のアイデアなど、今後の教育活動に生かし、地域に貢献できるように取り組んでいきたいと思っております。

～ 前 期 終 業 式 ～



9月27日（木）、前期の終業式が行われました。校長先生から「振り返ることの大切さ」について

のお話や、「あなたは何を『ファースト』にしていますか？」という問いかけがありました。また、進路指導主任から「YWT（やった→わかった→次にどうつなげるか）」を意識して行動することの必要性について、お話いただきました。

部 活 動 の 記 録

（平成30年8月末現在）

【バドミントン】

全県総体

女子学校対抗 第2位

女子ダブルス 第2位 伊藤日和・厨川京香

県民体育大会

少年一部女子複 第1位 伊藤日和・厨川京香

少年一部女子単 第3位 伊藤日和

少年二部女子複 第1位 佐藤雅・藤島聖那

少年二部女子単 第3位 藤島聖那

【サッカー】全県総体 第2位

【女子テニス】全県総体 団体第2位

【弓道】

東北高等学校選手権大会

女子団体 第1位

女子団体 射道優秀賞

全県総体

女子団体 第2位

男子個人 優秀選手賞 渡辺大地

女子個人 優秀選手賞 遠藤さくら

県民体育大会

少年男子団体総合 第3位

少年男子遠的団体 第3位

少年男子近的個人 第2位 畠山祐輝

少年女子団体総合 第2位

少年女子近的団体 第1位

少年女子遠的団体 第3位

少年女子近的個人 第3位 奥山愛梨

【水泳】

全県総体 女子50メートル自由形

第2位 笠井 裕代（東北大会出場）

【ソフトボール】

県民体育大会 女子団体 第1位

【吹奏楽】

全日本吹奏楽コンクール秋田県大会

高等学校の部 銀賞

【美術】

秋田県美術展覧会

デザイン部門

入選 小場綾奈

入選 佐藤陽子

絵画部門

入選 佐々木瑠菜

入選 丸谷あかり

【書道】

全県高校席書大会

二等 安田桃香・高見真由

竹田美咲・關本胡桃

戸澤美咲・富岡芽生

三等 佐藤菜央・千葉唯

加藤杏・加賀谷花音

味形拓真・八重樫花帆

鎌田康嘉

【野球】

第100回全国高等学校野球選手権大会

秋田県大会 ベスト8



応援よろしくお祈いします

第97回全国高校サッカー選手権大会
秋田県大会

準決勝

10月25日（木）13:30 八橋陸上競技場

決勝

10月27日（土）12:05 八橋陸上競技場